

三十三観音の季節の花（7月）



【オカトラノオ】（丘虎の尾）

サクラソウ科オカトラノオ属の多年草。

（特徴）

葉は茎に互生し、葉柄があり、長楕円形で全縁。

花期は6月から7月で、白色の小さな花を茎の先に総状についで、下方から開花していく。花穂の先端が虎の尾のように垂れ下がる。



【ハイカツツジ】（梅花躑躅）

ツツジ科ツツジ属。

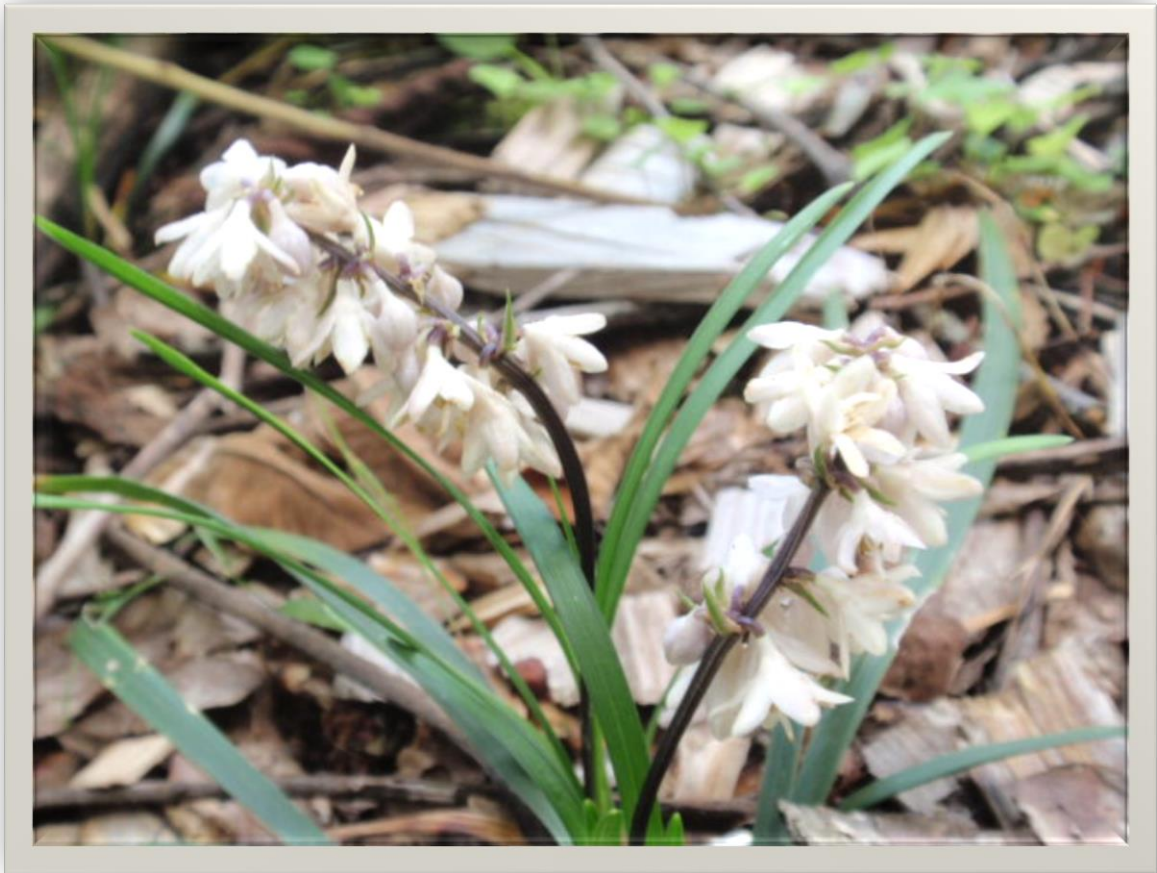
花が白く小さいため、梅の花に例えられたための名らしい。

（特徴）

葉は互生し、枝の先に輪生状に集まる。葉身は楕円形あるいは広楕円形。

葉脚はきれいな円形になり、葉柄が比較的長い。

花期は6月～7月上旬。秋には、紅葉が綺麗。



【オオバジャノヒゲ】（大葉蛇の髭）

百合科ジャノヒゲ属。

『大葉蛇の髭』別名「大葉竜の髭」線のように細い葉っぱの形を竜（蛇）のヒゲに例えた。

（特徴）

白い花、花茎は黒、葉っぱは少し幅広。実（タネ）は緑色になる。

《写真提供：大野 康統 様》

